

サステナブルツーリズム動画制作・発信事業委託業務に係る公募に関する質問回答

No	項 目	質 問	回 答
1	音楽の評価	「音楽が、映像の魅力を引き立て、印象に残るものになっているか。」 (30点) 提案にあたり、デモやサンプル音源の提出が必要という理解でよろしいでしょうか？	提案書提出時には必要ございません。 提案書には動画のコンセプトや取り上げるコンテンツ（祭り）に沿ったイメージを記載ください。 なお、審査会当日に限り、デモやサンプル音源の再生は可（任意）としますが、必ず必要という事はありません。
2	多言語の確認体制	映像の加工・編集、字幕（英語、繁体字、簡体字）、音楽・音声の付加などの編集作業を行い、完成までに当機構による複数回の内容確認及び修正指示の機会を設けることとする。※字幕に関しては、事前に日本語字幕で内容を確認する。 とありますが、英語、繁体字、簡体字に関して、御機構内でのチェック体制はありますか？	当機構で、チェック体制はありません。 翻訳後の内容については、ネイティブや専門家により、受託者で実施をお願いします。
3	制作物の再編集	広告配信にあたってクリエイティブは複数制作し、当機構と再生数などの情報を密に連携し、PDCAを回しながら効果的な運用を行うこと。 PDCAを回すとありますが、広告のパフォーマンスに合わせて、一度納品した後にも再度調整が発生する可能性があるということでしょうか？	広告パフォーマンスによって納品済の動画（完成動画）の再調整を依頼することはございません。ここでいう「効果的な運用」とは、広告ターゲットの調整や広告に投下する言語ごとの予算配分の調整、広告で使用するクリエイティブ選定などを主に想定するものです。
4	<広告用ハイライト版>のクリエイティブ	<広告ハイライト版>（d）音声：なし、字幕：なし、1本（15秒～30秒）と仕様書P3に記載がありますが、本件のYouTube広告配信にはせず、「（5）動画制作・提案にあたって留意事項①」にある通り、本広告配信以外のクリエイティブとして使用することを想定していますか？	ご認識のとおりです。 本業務の「YouTube広告」では、言語ごとに制作する10分程度の動画本編を使用ください。 「広告ハイライト版」は本業務のYouTube広告以外での使用を想定しています。
5	動画のクリエイティブ	仕様書P3（4）YouTubeでの広告配信③にある「広告配信にあたってクリエイティブは複数制作し、～効果的な運用を行うこと。」という複数というのは、仕様書で指定のある4種を想定しているのか、それともそれ以外にも何種か作成をしても良いという解釈なのか。	制作するクリエイティブの数の指定はございません。 少なくとも言語ごとに趣向に応じたクリエイティブの制作が必要と考えておりますが、1言語（1動画）ごとに複数のクリエイティブを制作することを妨げるものではございません。
6	英語版と繁体字版	英語版に再生数が極端に偏ることが想定されるかと思いますが、それ自体は問題はないでしょうか。	適切な広告ターゲティングを実施した結果であれば問題ございません。ただし、YouTube広告における動画再生回数のKPIを達成するために、本事業目的に反するかたちで意図的に特定の言語や配信地域に偏重させることは認められません。